

若年層のスポーツ観戦の阻害要因

—プロスポーツ観戦に着目して—

一圓 文子 (競技スポーツ学科 スポーツビジネスコース)

指導教員 吉田 政幸

キーワード：直接的なスポーツ観戦,若年層,内在的阻害要因,外在的阻害要因

1. 諸言

近年,プロサッカーチームで若年層の集客率低下が問題視されている.そこで本研究は若年層の直接的なスポーツ観戦を阻害している要因を特定し,直接観戦への影響を検討することを目的とする.また,阻害要因が直接観戦に及ぼす影響は,スポーツ関連の団体への所属や,好きなチーム・選手の有無によって変動するののかも検証する.

2. 研究方法

2012年10月,18~29歳の若年層を対象にアンケート調査を実施した.基本属性,余暇活動,内在的阻害要因,外在的阻害要因,スポーツを活動目的とする団体への所属の有無,好きなチーム・選手の有無,直接的なスポーツ観戦の興味・関心,可能性に関する質問項目を先行研究(Kim & Trail, 2010)から援用した.分析は重回帰分析を用いて阻害要因が若年層の直接的なスポーツ観戦への興味・関心および可能性に及ぼす影響力を検証した.

4. 結果と考察

若年層の直接的なスポーツ観戦の主な阻害要因は,知識の不足(表1).この結果は従属変数を興味関心及び可能性とした場合において共通して確認された.さらに,直接観戦の可能性に対して,同行者の不足がマイナスの影響を及ぼした.さらに,スポーツ関連の

団体への有無,好きなチーム・選手の有無によって阻害要因の影響力は変動することが明らかとなった.団体に未所属の者や好きなチーム・選手がいない者の方が,阻害要因の負の影響は強く,この傾向は知識の不足や他の余暇活動によって見られた.

表1: 阻害要因が及ぼす影響力

	従属変数			
	直接的なスポーツ観戦の興味・関心		直接的なスポーツ観戦の可能性	
内在的阻害要因	β	p	β	p
知識の不足	-.29	<.01	-.20	<.05
同行者の不足	-.13	n.s.	-.27	<.01
チームの勝利数の不足	.09	n.s.	.05	n.s.
他人からの理解不足	-.06	n.s.	-.03	n.s.
外在的阻害要因	β	p	β	p
約束事	.05	n.s.	-.02	n.s.
コスト	.23	<.05	.25	<.05
他の余暇活動	-.22	n.s.	-.12	n.s.
ロケーション	-.08	n.s.	-.11	n.s.
スポーツへの参加	.04	n.s.	.13	n.s.
スポーツメディア	.10	n.s.	.04	n.s.
R ²	.28		.25	

n.s.= Not Significant(有意な影響なし)

5. 結論

本研究は若年層の直接的なスポーツ観戦の阻害要因に着目した研究であった.今後は動機を含めて研究することにより,阻害要因と動機の関係性を明らかにすることが課題である.今後の研究の一助として,本研究が役立つものと期待したい.

【引用参考文献】

Kim, Y.K., & Trail, G. (2010) Constraints and Motivators: A new model to explain consumer behavior. Journal of Sport Management, 24:190-210.